

第31回肝類洞壁細胞研究会学術集会

演題募集のご案内

謹啓 この度 第31回肝類洞壁細胞研究会学術集会を2017年11月24～25日三重大学医学部附属病院外来棟5階ホールにて開催させていただきます。つきましては、皆様からのご演題を賜りたくご案内申し上げます。

本研究会は肝類洞壁細胞の研究を通して病態解明と治療学の展開に貢献してきました。類洞を場として肝実質細胞と類洞壁細胞群が織りなす情報のクロストークはあらゆる肝機能発現の源泉であり、類洞壁細胞の生理学とその障害過程を明らかにすることは、肝障害機序を解明し病態への深い洞察に繋がります。

本学術集会では肝類洞壁細胞の研究の軌跡—真理の継承と変化の受容が同時に起こる雄渾なる学問のドラマ—を追体験し、先人たちが示した光輝ある道標に導かれつつ、類洞壁細胞学の未来を探訪してみたいと考えます。

肝類洞壁細胞研究に大きな足跡を残してこられました和氣健二郎先生に「肝類洞壁細胞研究の史的展望」というタイトルでご講演いただきます。また塚本秀和先生には、肝類洞壁細胞研究の最先端と未来をお話しいただく予定です。

シンポジウムや一般演題では肝類洞壁細胞学の最新の情報を発表していただき、研究会ならではの真摯な討論ができればと思います。

皆様の積極的なご参加とご討論により実り多き研究会となりますことを心より祈念いたしております。

謹白

記

第31回 肝類洞壁細胞研究会学術集会

■ 会 期：平成29年11月24日(金)、11月25日(土)

■ 会 場：三重大学医学部附属病院外来棟ホール

〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174

TEL 059-231-5017 / FAX 059-231-5223

演題募集 **募集期間を延長しました。**

募集期間：平成29年8月1日(火)～9月29日(金)

10月6日(金)まで

以上

演題募集要項

演題募集期間： 平成 29 年 8 月 1 日(火)～9 月 29 日(金)
10 月 6 日(金)

演題募集要項

抄録を下記の演題申込用紙もしくは以下の様式で作成いただき、E-mail の添付ファイルとして演題受付担当 (hsrj31@ccs-net.co.jp) 宛にお送りください。

申込用紙 <http://hsrjapan.umin.jp/event/pdf/hsrj-m31-endaimoushikomi.doc>

<抄録の様式>

1. Microsoft Word 800 字以内 (A4 サイズ・1 枚) で作成下さい。(タイトル・氏名・所属施設名は時数に含まない)
2. 抄録様式は以下のように統一して下さい。
 - 1) 演題名
 - 2) 演者名 (共同演者を含む)
 - 3) 所属施設名 (複数の場合は番号をふる)
 - 4) 抄録本文左揃えとし、発表者には○印を付記して下さい。
本文は原則として日本語とします。【目的】【方法】【結果】【結論】の見出しをつけてご記載下さい。
MS ゴシック・MS 明朝など一般的なフォントを使用し、サイズは 11pt でお願いします。

<メール本文>

メールの本文には以下の事項を記載下さい。

1. 筆頭演者名、所属施設名
2. 連絡用 E-mail アドレス

※ 尚、演者および共同演者は本会会員に限ります。未入会の方は肝類洞壁細胞研究会事務局にご連絡の上、入会手続きをお願いいたします。

演題の送付及びお問合せ先

第 31 回肝類洞壁細胞研究会学術集会事務局
〒514-8507
三重県津市江戸橋 2 丁目 174
三重大学 消化器内科学 内
Tel. 059-231-5017
Fax. 059-231-5223

入会・年会費等に関するお問合せ先

肝類洞壁細胞研究会事務局
〒545-8585
大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
大阪市立大学 肝胆膵病態内科学内
Tel. 06-6645-3897
Fax. 06-6646-6072